

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	2057	(H.25)No.	2057
-----------	------	-----------	------

事務事業名	民間保育所措置費		
担当部局名	子ども部	担当室名	保育幼稚園室
		室長名	貝増 輝幸

会計区分	事業コード	196202
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	民間保育所運営事業
項	児童福祉費	(小事業名)
目	保育所費	民間保育所措置費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	3	子育て・子ども支援
	小施策	3	地域における子育て支援の充実
重点施策コード	3-7.子育て・こども支援の充実(幼児教育・保育の充実)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張市民間保育所運営費支弁要綱に基づく運営費を支払うことで、民間保育所の健全な運営を保持し、安定した保育サービスの提供を図る。また、国・県補助金の活用により、安定的な財政運営に寄与する。
事業内容
民営化を実施した保育所に対し、保育所運営に要する経費として、保育所運営費国庫負担金交付基準に示される運営費及び特別保育などの市基準に基づく運営費を支弁する。(対象:箕曲保育園、昭和保育園、名張西保育園、西田原保育園、東部保育園、富貴の森保育園、蔵持保育園、比奈知保育園、滝之原保育園、桔梗が丘保育園)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	事業計画		
			H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
民間保育所10園(箕曲、昭和、名張西、西田原、東部、富貴の森、蔵持、比奈知、滝之原、桔梗が丘)の措置費 1,193,904千円		民間保育所10園(箕曲、昭和、名張西、西田原、東部、富貴の森、蔵持、比奈知、滝之原、桔梗が丘)の措置費			
保育士等処遇改善臨時特例事業 21,143千円		保育士等処遇改善臨時特例事業 10園	H26年度と同様	H26年度と同様	H26年度と同様
障害児保育推進事業の充実		「名張市子ども3人目プロジェクト事業」による休日保育及び一時預かり事業の充実			
		家庭支援推進保育の拡充			

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	1,214,381千円	1,321,581千円	1,320,000千円	1,320,000千円	1,320,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金	498,666	553,947	553,000	553,000	553,000
地方債					
その他(運営費負担金)	307,972	293,077	300,000	300,000	300,000
一般財源	(0) 407,743	474,557	467,000	467,000	467,000
人工数					
職員	1.43人	1.43人	1.43人	1.43人	1.43人
臨時職員等	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
②概算人件費	(0千円) 11,378千円	11,378千円	11,378千円	11,378千円	11,378千円
①+②総事業費	(0千円) 1,225,759千円	1,332,959千円	1,331,378千円	1,331,378千円	1,331,378千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
民間保育所の健全な運営を支援し、保育サービスの提供をすることができた。また、国・県補助金の改正や民営化後の課題解決に対応するため、職員の処遇改善や障害児保育推進事業の運営費支弁基準の見直しを実施した。	ニーズに合わせた事業推進を実施するため、運営費支弁基準の見直し等を実施していく。 平成27年度施行予定の子ども・子育て支援新制度に合せた見直しを実施する。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	民営化の推進により、延長保育等の様々なニーズに適切に対応することで保育の充実に大いに貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 次世代育成支援行動計画
子ども子育て支援事業への移行を見据え、適切な改善を実施しながら保育の充実を図る。	